


【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 D-3-1 事業名 緊急避難路整備事業（橋梁耐震化）
事業費 総額 446,337 千円 （内訳：本工事費 431,637 千円、調査設計費 14,700 千円）
事業期間 平成 24 年度～平成 28 年度
事業目的・事業地区 現地再建を基本に復興まちづくりを進める本市において、津波浸水による大きな被害を受けた地域から高台方向の市街地へのアクセス確保と物流機能確保を目指して、多賀城市地域防災計画及び津波ハザードマップにて避難路・物流路として重要な役割を担う津波浸水区域内の樋の口大橋、舟橋、鎮守橋、笠神新橋において耐震化整備を行う。 また、多賀城市防災計画及び津波ハザードマップについては、平成 24 年度に東日本大震災を踏まえた計画を策定し、4 つの橋梁を高台への避難路及び緊急輸送路として位置づけている。
位置図 
事業結果 橋梁名：樋の口大橋、舟橋、鎮守橋、笠神新橋 <平成 24 年度> ・調査設計 14,700 千円 <平成 25 年度～平成 28 年度> ・本工事 431,637 千円
事業の実績に関する評価 ①事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 ・本計画に基づき 4 橋梁に巻立工事等を実施し、耐震化を図ったことにより、今後東日本大震災クラスの地震に対する安定性が確保された。このようなことから事業が適正に執行されていると判断される。 ②コストに関する調査・分析・評価 ・事業費の設計・積算は、基準書等により実施し、多賀城市契約規則等に基づき契

約を行い、業者を選定している。

・また、コストについては比較できる直近の同種他事業が無いため分析は困難であるが、工事費については、経済性や施工性などを総合的に判断し、耐震工法を決定した。

③事業手法に関する調査・分析・評価

・本事業は、以下のとおり、概ね予定どおり事業を進めることができた。

<想定した事業期間>

設計 入札手続き・発注・完了 平成24年4月～平成25年3月

工事 入札手続き・発注・完了 平成25年4月～平成28年3月

<実際に事業に要した事業期間>

設計 入札手続き・発注・完了 平成24年8月～平成25年3月

工事 入札手続き・発注・完了 平成25年7月～平成28年5月

・工事に関しては、河川区域内の工事であったことから渇水期に施工を行ったが、渇水期において想定外の大雨により工事の進捗が遅延した。これにより一部の工事を次年度に繰り越して対応したものである。

事業担当部局

建設部復興建設課 電話番号：022-368-1141